

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

文化通心

2007
秋

9月1日発行(季刊)



伝統で、遊ぼう。

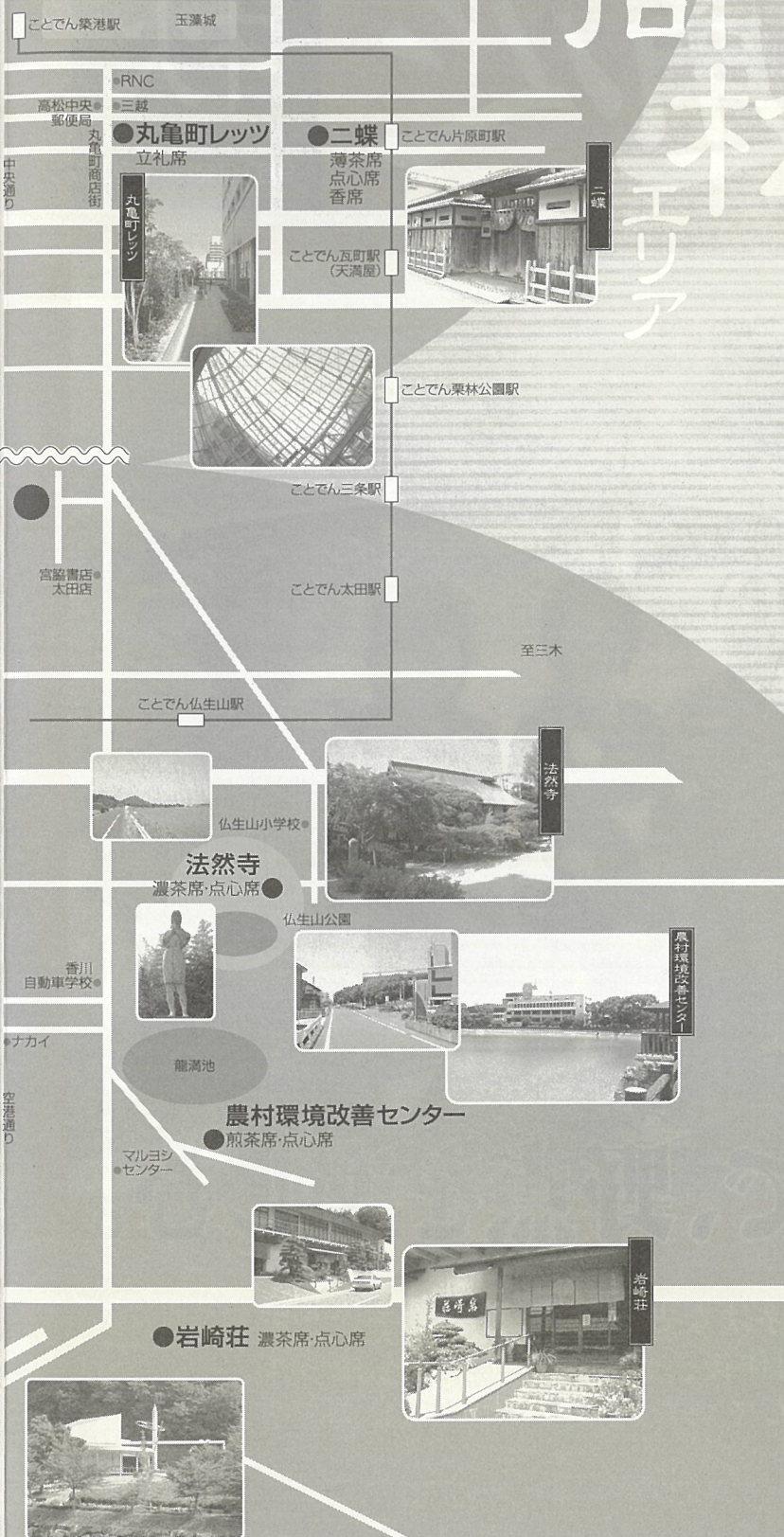
「数寄」な茶籠で、野点を楽しむ。

伝統工芸についてその歴史、手法などを学び、自分の手作りで、茶杓・棗・茶碗・銘々皿を制作後、その手作り茶籠を使って、中津万象園内で野点を楽しんでいただこう、という企画です。

第3回あ・うんの数寄大茶会ぐる〜り高松さ〜どうぞ
9月から11月までの茶華道・イベント情報を掲載

55

発行・財団法人中條文化振興財団
〒760-0017高松市番町2丁目1番12号
TEL. (087) 826-3355 FAX. (087) 826-2212



高松エリア

茶席 ● 点心席 ■ その他

濃茶席(立礼席)

料亭 二蝶(裏千家:武田宗卓)

讃岐路の秋もたけなわ。料亭二蝶め蝶の間にてお薄一服お召し上がりの上、

マップに従ってレッツゴー、心ゆくまで情緒をお楽しみ下さい。

香席

料亭 二蝶(香雲会)

秋の季節にふさわしい「月見香」を致します。一時を香りてお楽しみ下さい。

点心席

料亭 二蝶(裏千家:松野恵美子)

歴史を重ねてきた料亭二蝶による点心席。老舗の味をご堪能下さい。

立礼席

丸亀町レッツ(武者小路千家:大内泰雄、西村純子)

街中であって尚一時的静寂をもとめ抹茶一服を楽しんで下さい。

茶

お茶と伝統芸能

廣田八幡神社(香川国際日本文化会)

中国茶、二胡演奏、一茶流煎茶、尺八、琴、中国と日本のお茶と音楽でおもてなし。楽しんで下されば幸いです。

立礼席

高松商工会議所(表千家流:平田経子)

讃岐産品の一つとして考案された二種類の立礼席。その一つをしつらえた会議所の貴賓室をこの日特別公開させていただきます。もっと気軽に茶を楽しんでと製作されたもう一つの立礼席のお席も用意いたしました。流派に関係なく集う方々の感性で楽しむお茶は如何でしょう。

茶

濃茶・薄茶・点心(要予約・お申込は財団事務局まで)

中條文化振興財団(表千家流:土井宗以)

(1)午前9:00 (2)午前9:40 (3)午前10:20 (4)午前11:00
(5)午前11:40 (6)午後12:20 (7)午後13:00 (8)午後13:40 (9)午後14:20
(全9席各席18名様限定)

「一期一会」さわやかな秋のひとときを心ゆくまで味わって下さい。

茶

施福と願がゆ(要予約・お申込は財団事務局まで)

弘憲寺(長尾住職)

(1)午前7:30 (2)午前9:00 (3)午前10:30 (各30名様限定)
精神修養と食事作法、早朝、心静かに座禅を組んでみませんか。
お寺での粥粥は、感謝の気持ちを込めた作法を知ることでもできます。

濃茶席

法然寺(武者小路千家:高島 茂)

法然上人・頼重公の懐を感じつつ御茶をお楽しみ下さい。

点心席・地産地消イタリアン

法然寺(ラ・サルレー:中野誠司)

イタリア料理にカフェではあたりまえ、和のカフェスプレッソ「濃茶」とどうぞ。

濃茶席

農村環境改善センター(三笑亭實茶流:石原恵泉)

讃岐百景の最たる龍満池のほとりでの煎茶席。美味しい一煎いかがでしょうか...

点心席

農村環境改善センター(小西和子)

ひょうげの祭でわっしょい御膳。

濃茶席

岩崎荘(裏千家:楽茶倶楽部)

老舗の料亭で時の移ろいを感じながらお茶を一服楽しんでみませんか。

点心席

岩崎荘(岩崎荘)

名残の点心を濃茶と共に楽しみ下さい。

野立席

天福寺(裏千家:香西宗清)

歴史ある寺の庭を眺めつつ、いにしえに思いをはせながら一期一会のお茶を。

濃茶席

天福寺(武者小路千家:佐々木茂)

静寂な中でゆっくりと一服の茶で。

濃茶席

冠纓神社(武者小路千家:三好宇太郎)

香南町の由緒ある神社の茶室でお茶を一服お楽しみ下さい。

薄茶席

称讃寺(石州流讃岐清水派石州会:金澤宗和)

毎年、有名人が仏教講演にやってくる寺にてお薄一服、ゆっくりどうぞ。

薄茶席

香南町歴史民俗郷土館

(茶道裏千家淡交会 高松支部栗林青年部)

こんな所に立派なお城が!異空間でお姫さま気分のお茶をどうぞ。

香南エリア

第三回あ・うんの数寄大茶会

第49回香川県芸術祭「香川芸術フェスティバル2007」参加行事

- 薄茶席**
サンポート高松(ホール棟7F)千石室
『四国ぐるっと遍路の旅』晴友会遍路の会、代表:久保孝子
お遍路の旅で習った「お接待」の心を添えてのおもてなし。
サンポート最上階でお薄を一服さしあげます。
- 煎茶席**
サンポート高松(ホール棟7F)第一練習室
『四国ぐるっと遍路の旅』安部流:高橋初乃社中
煎茶を席式にした美味しい吸茶でおくつろぎ下さい。
- 室内楽コンサート**
サンポート高松(ホール棟7F)第一リハーサル室
(四国室内音楽協会:坂 昭男)
海見える会場で、弦楽四重奏、ピアノ、ソプラノのコラボレーション。
「心にしみる癒しのしらべ」をごゆっくりお聴き下さい。
開演は13時・15時の2回でコンサートのみのチケット(1,000円)も販売します。
- 布の展示**
サンポート高松(ホール棟7F)ロビー
『四国ぐるっと遍路の旅』晴友会遍路の会、榎原佳代子
「インドネシア」布とのめぐりあい。
- 組紐の展示**
サンポート高松(ホール棟7F)ロビー
『四国ぐるっと遍路の旅』晴友会遍路の会、藤村英代、岸本美貴
日本の美を組む伝統工芸「組紐」
- 花の展示**
サンポート高松(ホール棟7F)第三リハーサル室
(竹田豊靖・野の花グループ:香川節子、辻 典子、上田百華)
自然の大地の中で、ひっそりと咲く野の花。
寒として、どこか誇らしさを感じます。このやすらぎのひとときを...
- ファッションショー展示**
サンポート高松(ホール棟7F)第三リハーサル室
(和服を洋服に 白ゆりコレクション)
ファッションショー、着物などから普段着からおよばれ着まで。
※ショー以外の時間は展示をしています。
- ハーブティー**
塩江美術館 (ハーバルライフ研究所)
森を感じ、自然を楽しむ、ハーブで癒しのひとときを過ごしましょう。
- クラシックギターコンサート**
塩江美術館 (イムジコフィリイ)
開演(1)午前10:30 (2)午後12:30 (3)午後14:30
クラシックギターに二胡も加わり、ソロやデュオを演奏します。
美しい弦の響きをお楽しみ下さい。
- 濃茶席**
花待草舎 (表千家流:美澤宗包)
かつては阿波から借耕牛の通った道。
それを包みこむような阿讃山脈の豊かな自然。
この奥塩江の地で一服の茶を喫し往時を偲んでみるのも一興でしょう。
待合としてすぐ下の上西交流館モモの広場をご利用下さい。
- 野立席**
上西交流館 モモの広場(元上西保育所)
(茶道石州流宗家:久保宗照)
深まりゆく秋を感じながら、高松の奥座敷「塩江」で
野立席によるお薄茶をお楽しみ下さい。
- 公開連歌会**
上西交流館 モモの広場(元上西保育所)
(高城修三さぬき倶楽部)
午前10:00~午後15:00
高城修三宗匠による公開「歌仙連歌会」飛び入り参加であなたも歌人の仲間入り!
- テント茶会**
奥の湯公園キャンプ場(茶楽)
美里's auto camp(茶楽in塩江)
全世界が愛したビリーズフットキャンプ。茶の湯の世界にも
通感に立ち向かう男達のドラマがある事を証明致します。
- 点心席・そば懐石**
奥の湯公園キャンプ場(妹尾共子と客の会)
恒例の讃岐うどんを山家の蕎麦にかえて、鄙のおもてなしは「そば懐石」。

高松さ~どうぞ 茶道

平成19年10月21日(日) 茶席■午前九時~午後四時 点心席■午前10時~午後三時

塩江エリア



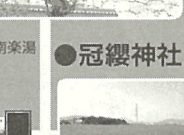
奥の湯公園キャンプ場
テント茶会・点心席



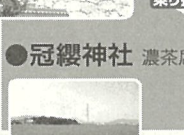
道の駅 香南楽湯



空港グランドホテル



冠郷神社



天福寺



冠郷神社



塩江美術館

ハーブティー・クラシックギターコンサート

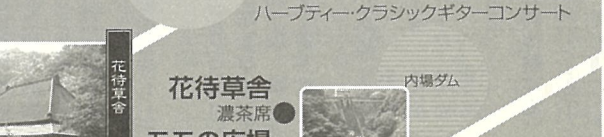
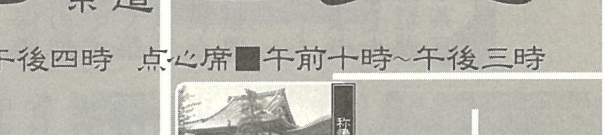
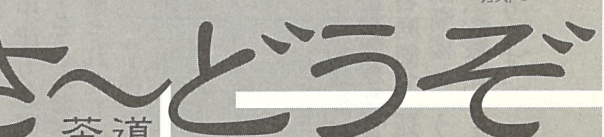
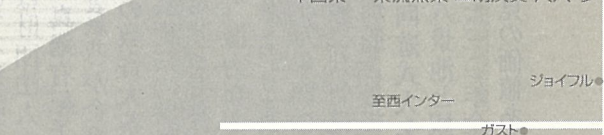
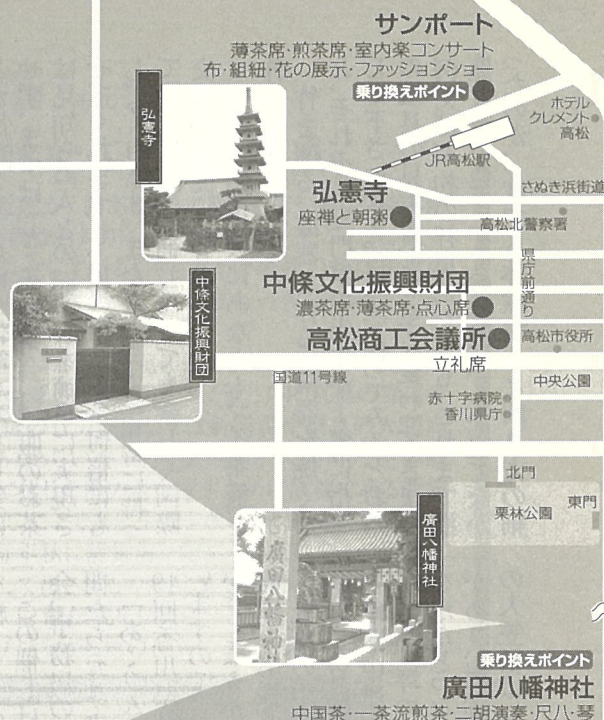


内場ダム

花待草舎

モモの広場

薄茶席・連歌会



中津万象園が贈る

茶籠をつくらって遊ぼう!!

茶籠ってご存知ですか?小さな籠の中に茶碗や茶入、茶筴、茶杓などお茶をするのに最小限の道具を仕込んだものです。

今回は伝統工芸を学ぶということで、そのうちの茶杓を削り、茶碗を焼いて、抹茶を入れる棗を作り、お菓子をのせる銘々皿をそれぞれの先生に学びながら、自分のつくった道具で茶籠を完成しようという企画です。

さらにそのマイ茶籠をもって同園にて、野点を楽しもうという楽しい催しですので、早速紹介しようと取材に行ってみました。



茶籠がひとつがあればちょっとしたドラマイブや旅行先でも気軽に茶を楽しむことが出来ます。点前や作法もあまり気にせず、まずは「どこでも茶会」。一服のお茶は見知らぬ人との一期一会を簡単に実現させてくれますし、旅の楽しみを何倍にもしてくれます。また、外国に行く時に持つていけば言葉が通じなくても楽しく国際交流が可能になります。

ぜひ、この機会にあなたもマイ茶籠を作ってみませんか?

竹を削る。漆器を作る。陶器を焼くなど、それぞれ専門家の先生が丁寧に指導して下さいます。自分で作ってみるとお茶の道具の見方なども全く変わってきます。例えば茶杓の拝見にしても、これまで漫然と形や色とかその雰囲気しか見てなかったのが、一度でも体験すると削り方の細

かいところまで視るようになって、削った人のその時の感覚まで伝わってくる感じにもなりますので不思議です。

この催しは財団法人中津万象園保勝会、事務局の真鍋有紀子さんとお茶の仲間たち写真・表紙共が企画されたものです。「あ・うんの数寄大茶会」と同じく第49回香川県芸術祭の参加行事にもなっていますので、是非とも参加してみたいかがでしょうか。微力ながら中條文化振興財団も応援しております。

丸亀の中津万象園は、元禄元年(1688年)京極家二代目藩主高豊侯により丸亀藩中津別館として築庭されました。二万五千坪の回遊式大名庭園で、琵琶湖をかたどった八景池と観潮楼という茶室があり、樹齢六三〇年余、直径15メートルの大笠松は一見の価値あります。

伝統で、遊ぼう。

「数寄」な茶籠で、野点を楽しむ。

製作スケジュール 8月~11月

①茶碗の製作

(六郷窯/偏泥庵 秋山和香氏)

焼き締め陶器の美と登り釜について学ぶ

8月26日(日)、29日(水)、31日(金)

各午前10時より

丸亀市金倉町 六郷窯にて

9月に登り釜での火入れに参加出来ます(日程は未定)

なお、今回は「文化通心」読者のために

9月にも茶碗の製作が出来るように、ご

配慮下さる予定です。詳細は中津万象園

までお問合せ下さい。

②茶杓削り体験

(伝統工芸士 三原啓司氏)

茶杓竹の美について学ぶ

10月6日(土)午前10時より13時

中津万象園丸亀美術館2階に於いて道具

等は全て先生の方で用意して下さいます。

財団行事予定

(九月~十二月)

九月

◆懷石講座 三友居 山本勝先生

テーマ「月見の会席」

九月四日(火)午前十一時~午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

九月十四日(金)午前十時~十二時

季節の和菓子を一三三点作ります。

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

九月十八日(火)午前十時~午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

◆ランチは要予約です。

◆南方録を読み解く 伏見章先生

九月二十五日(火)午後一時三十分~

ヤングヤング(子供茶の湯講座)

毎月第二・第四土曜日

山下純子・古市千秋先生

九月八日(土)・二十二日(土) 午後時~

◆月釜・茶事のご案内

武者小路千家 高島茂先生に九月の月

釜と茶事をお願いしましたところメッセージ

が届きました。

「九月二十五日は仲秋の名月、二十七日が望

月です。さやけき秋月に思いを寄せ、イタリ

ア点心和清明なる服をお楽しみください。

又、初心者の方々に茶事をいたします。日

常とは別世界で彼岸の二日をお楽しみ下さ

い。」とのこと。

お誘い合せてご参加お待ちしております。

◆月釜

日時 九月二十三日(日曜日)

処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)

席主 武者小路千家 高島茂

茶席 点心・濃茶・薄茶席

会費 七千円

入席時間のご案内(各席十五名)

第一席 午前九時 第二席 午前九時五十分

第三席 午前十時 第四席 午前十一時

第五席 午後十二時 第六席 午後一時

第七席 午後二時 第八席 午後二時五十分

各席二時間三十分を予定。

◆茶事(初心者向け体験茶事)

日時 九月二十四日(月曜日)

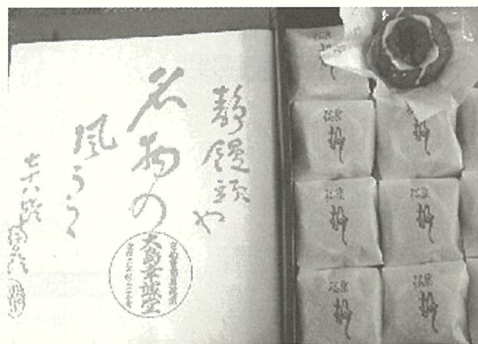
処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)

静かに、もの思う

我が家のご近所が「石あかり」で賑わっている。夕涼みがてら散策し芸術的な石灯りに見とれていると、そこここに源平合戦の史跡が点在している。そう言えば義経の話は子供の頃から聞かされていた。天才、そして美しい妻、静御前。いや正確には愛妾だった。

そんな静御前のお墓が長尾にあるらしい。頼朝の義経追討の際、囚われの身となった静は後に母と共に京都の寺に身を寄せた。その後の行方に関しては新説や奈良の大和高田説など諸説あるらしいが、母の磯禪師が大内町丹生小磯の生まれで、病に伏した静の身を癒すために故郷である讃岐の国に帰ってきて、ここで共に生涯を閉じたと言うのである。

長尾寺では毎年秋に静御前を偲ぶ「静風茶会」が開かれ、ここで茶菓子として出されるのが長尾寺の東にある大島幸誠堂の「銘菓 静」。静伝説を伝えたいと50年前から作られている銘菓をいただきながら秋の夜長に、静に浸るのはいかが？

喫茶居 (三十一)
「会津・麟閣」

幕末の歴史に翻弄された白虎隊の悲劇を語る会津若松の鶴ヶ城を訪ねた折に、天守閣と向かい合って立派な茶室がありました。

「天正十九年、茶道の祖・千利休は、豊臣秀吉の怒りに触れ、死を命じられました。その時の会津藩主・蒲生氏郷が、利休の茶道が途絶えるのを惜しんで、その子、少庵を会津にかくまい、徳川家康とともに千家復興を秀吉に願ひ出しました。その結果、松庵は京都に帰って千家を復興し、宗左、宗室、宗守の三人の孫によって、表、裏、武者小路の三千家が興され、今日の茶道の基礎が築かれました。この少庵が会津にかくまわれている間、蒲生氏郷の為に造ったとされるのが麟閣です。」

(説明板より)

戊辰戦争の戦火に耐え、市井に守られた茶室が元の場所に移築され、旅行者に歴史を語りかけます。隣接した床几席でお庭を見ながら、往時をしのびつつ、一碗のお茶をいただきました。

③ なつめと銘々皿の製作
(香川県漆器工業組合)

讃岐漆器の美と技法について学ぶ

10月20日(土) 10時から12時

または13時30分から15時30分

10月21日(日) 10時から12時

または13時30分から15時30分

中津万象園丸亀美術館2階に於いて

道具等は全て講師の先生の方で用意して下さいます。

棗は蒔絵、銘々皿は彫漆の技法で制作します。

④ 野点を楽しむ! (万象園)

万象園の美しい景色をお軸に見立てて野点を楽しまう

11月3日(土祝)

当日は現代の名工、菓子木型の伝統工芸士、市原吉博氏製作の京極家四つ目紋の木型で干菓子作り体験を予定しています。

参加費 一万二千元(①④)

ただし、籠、茶筌、茶巾は別途ご用意下さい。希望者には主催者の方で用意しますので、ご相談下さい。

【お問合せ/参加お申し込み先】

■お電話の場合

0875-83-2588

(富士建設株式会社 真鍋まで)

0877-23-6326

(中津万象園・丸亀美術館まで)

■電子メールご利用の場合

y-manabe@fujikensetsu.jp

■郵送の場合

〒763-0054 丸亀市中津町25-1

中津万象園・丸亀美術館

までご送付ください。

十月

席主 武者小路千家 高島茂
会費 一万五千元
入席時間(案内各席十名)
「正午の茶事」 午前十時三十分
「夕ぐさの茶事」 午後四時三十分

◆財団賞授賞式・助成金交付団体認定書授与式

十月六日(土) 午前十時三十分

◆和菓子講座 高橋初乃先生

十月十二日(金) 午前十時~十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

十月十六日(火) 午前十時~午後四時迄
自由なお時間にお出掛け下さい。

◆ランチは要予約です。

◆第三回あ・うんの数寄 大茶会

十月二十一日(日) 午前九時

◆南方録を読み解く 伏見章先生

十月二十三日(火) 午後三時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

毎月第二・第四土曜日

山下純子・古市千秋先生

十月十三日(土) 二十七日(土) 午後二時

十一月

◆懷石講座 三友居 山本勝先生

十月六日(火) 午前十二時~午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

十月九日(金) 午前十時~十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

十月二十日(火) 午前十時~午後四時迄
自由なお時間にお出掛け下さい。

◆ランチは要予約です。

◆南方録を読み解く 伏見章先生

十月二十七日(火) 午後二時三十分

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

毎月第二・第四土曜日

山下純子・古市千秋先生

十月十日(土) 二十四日(土) 午後二時

「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要。お申し込み、お問合わせは、当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一十二

☎(087) 829・3315

茶 華 道 ガ イ ド

安部流洗心会四国支部 ☎(0877)86-3442

11/11 香川県茶道協会月釜
席主：安部流四国支部
栗林公園掬月亭 500円 9:00～15:30

池坊高松支部 ☎(087)889-2785

10/6・7 池坊高松支部青年部花展
席主：池坊高松支部青年部
サンポート高松市民ギャラリー 無料
6日13:00～17:00、7日10:00～16:00
10/27・28 池坊高松支部ミニ花展 席主：池坊高松支部
喫茶不二の屋(高松市中央町)2F 無料
10:00～17:00

江戸千家不白会香川支部 ☎(087)851-5330

11/11 不白会大会
席主：中村宗敬(1席目)、雪輪会(2席目)
披雲閣 1,000円 9:00～15:30

表千家同門会香川県支部 ☎(087)865-6985

11/11 表千家流四季茶会 席主：松岡宗美
中條文化振興財団 500円 9:00～15:00

香川大学表千家流茶道部 ☎(087)834-5691

10/14 中條文化振興財団茶会
席主：香川大学表千家流茶道部
中條文化振興財団 1,000円 10:00～15:00
11/25 香川大学表千家流茶会
席主：香川大学表千家流茶道部
披雲閣 時間・料金未定

華道一生流 ☎(087)821-4347

10/28 屋島ライオンズ大会協賛
席主：香川いけばな連盟
玉藻城披雲閣 花展は無料 9:00～15:00

財小原流高松支部 ☎(087)833-9274

10/26～28 小原流いけばな展「花は秋いろ～風は花いろ」
席主：(財)小原流高松支部
高松天満屋7階催場 300円 10:00～19:00
10/26～28 一般募集 写真コンテスト「花のある暮らし」
席主：(財)小原流高松支部
高松天満屋7階催場 無料 10:00～19:00
10/27 こどもいけばな体験教室(体験後27・28日の2日間展示)
席主：(財)小原流高松支部
高松天満屋7階催場 無料 11:00～12:00

10/28 いけばな体験教室
席主：(財)小原流高松支部
高松天満屋7階催場 500円 11:00～12:00

三笑亭賣茶流高松仙友会 ☎(087)833-0347

11/25 小豆島町文化協会文化発表会
席主：本郷英子
サン・オーブ2F 300円 9:00～16:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

9/2 観音寺分会月釜 席主：成行宗正
働く婦人の家 500円 12:00～15:30
9/16 坂出分会月釜 席主：綾野宗洋
勤労福祉センター 500円 10:00～14:00
9/30 善琴分会月釜 席主：豊泉会・豊島宗兼社中
善通寺樟蔭軒 500円 9:00～14:00
10/7 坂出分会月釜 席主：石村宗鶴
勤労福祉センター 500円 9:30～14:30
10/21 善通寺茶苑供養 席主：善通寺分会
善通寺 500円 10:00～15:00
11/3 坂出・文化の日の釜 席主：宮本宗公
翠松閣 500円 9:00～15:00
11/3 丸亀・芸術協賛茶会 席主：丸亀分会
生涯学習センター 500円 10:00～15:00
11/4 琴平文化祭 席主：琴平分会
アクト琴平 200円 10:00～15:00
11/18 坂出分会月釜 席主：北地宗多社中
勤労福祉センター 500円 9:30～14:30
11/23 善通寺市護国神社献茶 席主：善通寺分会
護国神社 500円 10:00～15:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)834-8433

9/2 裏千家淡交会月釜 席主：長尾宗里
天神会館 前売500円・当日600円
9:00～16:00
9/22 稲門茶会
席主：淡交会高松支部・青年部
披雲閣 1,500円 9:00～15:00
9/30 讃州市筒屋敷茶会
席主：東讃各流合同(裏千家・表千家・
官休会・石州流) 讃州市筒屋敷
1,000円(入館料・茶席2席券込) 9:00～16:00
10/7 裏千家淡交会月釜
席主：大生宗京、吉岡宗郁 天神会館
前売500円・当日600円 9:00～16:00

10/7 裏千家学校茶道子供(高校生)茶会
席主：学校茶道委員
香川県社会福祉総合センター(番町)
350円 10:00～15:00

11/4 裏千家淡交会月釜 席主：高畑宗稔
天神会館 前売500円・当日600円 9:00～16:00

石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

9/9 栗林公園月釜 席主：米谷宗代
掬月亭 500円 9:00～16:00
9/22 第11回八兵衛茶会 席主：土居宗美
高松市塩江美術館 500円 15:00～19:00
10/14 宗関公335年祭記念茶会
席主：筒井宗梅 和敬会有志
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00～15:30
10/21 西徳寺月釜(東讃茶道懇話会)
席主：野崎宗美
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
10/28 高松屋島ライオンズ第42回秋の茶会
席主：松岡宗愛 玉藻公園披雲閣
1,000円 9:00～15:00
10/28 第97回長尾静風会大茶会 席主：山崎宗寿
さぬき市長尾寺 800円 9:00～16:00

石州流琴松会 ☎(087)889-1973

10/7 第51回創立記念茶会
席主：樋端一葉(1席目)、琴松会(2席目)
披雲閣 1,100円 9:00～15:00

東讃茶道懇話会 ☎(087)898-0391

9/9 月釜 席主：表千家流 和敬会
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
10/21 月釜 席主：石州流 野崎みや子
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00
11月 月釜 席主：表千家流 萌生会
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

9/2 香川官休会 月釜 席主：西村純子
香川県文化会館 500円 9:00～15:00
10/7 香川官休会 月釜 席主：溝渕保子
香川県文化会館 500円 9:00～15:00
10/14 県 月釜 席主：嶺松会
栗林公園掬月亭 500円 9:00～15:30
11/4 香川官休会 月釜 席主：在松会
香川県文化会館 500円 9:00～15:00

次の期間(12月1日から2月末日)の情報を11月11日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合があります。

イ ベ ン ト ガ イ ド

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

7/15～10/8 エルネスト・ネト展 3F展示室C 10:00～●
7/15～10/14 猪熊弦一郎展 2F展示室A・B 10:00～●
10/21～1/20 マルレーネ・デュマス 一プロクン・ホワイト
(特別展) 料金未定 10:00～

丸亀市縁歌総合文化会館(アイレックス) ☎(0877)86-6800

9/9 「桂歌丸・三遊亭楽太郎」二人会 大ホール 14:00～●
11/3・4 あやうたふるさとまつり(文化協会作品展、
菊花展等)小ホール・多目的広場他 10:00～
11/23 きものをきてマルマル〇〇しよう会
「きものファッションショーと聞香の集い」
中研修室 13:00～
11/24 綾歌吹奏楽団 定期演奏会 大ホール 13:00～●

丸亀市民会館 ☎(0877) 23-4141

<大ホール 丸亀市民会館自主文化事業>
9/12 松竹大歌舞伎 二代目中村錦之助襲名披露
14:00～、18:00～●
9/28 村治佳織ギター・リサイタル 19:00～●
10/3 BEGINアコースティックコンサート2007 18:30～●

<大ホール>

10/21 丸亀市文化協会三曲部演奏会 13:00～●
11/4 第49回香川県芸術祭・香川芸術フェスティバル
2007主催公演「別世界の吹奏楽」 15:00～●

丸亀市立資料館 ☎(0877)22-5366

10/6～12/2 顔師小山拙賜 美の世界展
第1展示室 9:30～■

あーとらんど ギャラリー ☎(0877)24-0927

9/1～13 黒田泰蔵 ミニコレクション展 11:00～■
9/16～30 太田三郎展 11:00～■
10/4～14 木の匠一寛ぎの家具展
～榎憲良十池田耕太郎十谷山勉～
11:00～■
10/18～30 青木野枝展 11:00～■
11/3～18 関正和展 11:00～■

灸まん美術館 ☎(0877) 75-3000

8/31～9/4 中村芳弘漆芸展 9:00～■
9/7～11 土田茂弘展 9:00～■
9/14～18 藤井洋子「花と・・・」展 9:00～■
9/21～25 山野書道教室展 9:00～■
9/29～10/3 写団光写真真展 9:00～■
10/5～9 ちびっ子アーティスト展 9:00～■
10/12～16 黒田陶房展 9:00～■
10/19～23 小西榮美子展 9:00～■
10/26～30 山地裕之木工展 9:00～■
11/2～6 一穂窯作陶展 9:00～■
11/9～13 豊島幸子水彩画展 9:00～■
11/16～20 琴平きり絵同好会展 9:00～■
11/23～12/4 第17回チャリティー展 9:00～■

三豊市教育委員会生涯学習課 ☎(0875)73-3013

11/23 人形浄瑠璃定期公演(大坊市協賛)
三豊市三野町にある讃岐源之丞保存会に
よる定期公演 インバルみの 13:00～■

イベントガイド

香川県民ホール ☎(087)823-3131

<グランドホール>

- 9/21 バーデン市立劇場 歌劇「椿姫」 18:30〜●
 9/28 松竹新派特別公演「片恋」「女の決闘」 18:30〜●
 10/7 かかわ声楽講座 研究発表会 14:00〜■
 10/19 ディズニー・オン・クラシック〜
 まほうの夜の音楽会2007 19:00〜●
 10/23 日興コーディアル証券presents
 イ・ムジチ合奏団 19:00〜●
 11/11 富士通コンサートシリーズ
 フランス国立リヨン管弦楽団 15:00〜●

<アクトホール>

- 11/22 プリティー・ガール 19:00〜●

香川県文化会館 ☎(087) 831-1806

- 9/1〜30 アートスパイダー 西村記人展 9:00〜●
 10/19〜22 第42回香川県華道選抜秀作展 9:00〜●
 9/1〜30 紙版画一井上男のつくる情景ー 9:00〜●
 10/27〜11/25 音丸耕堂の造形美 彫漆・かざねと彫りの
 ハーモニーー 9:00〜●

香川県歴史博物館 ☎(087)822-0002

- 6/19〜9/5 琴平工業徒弟学校と讃岐一刀彫
 〜香川の伝統工芸〜 9:00〜●
 6/21〜9/5 讃岐の仏教美術〜収蔵コレクション紹介〜
 9:00〜●
 7/21〜9/2 夏休み子どもミュージアム
 瀬戸内海をクジラが泳いだ 9:00〜●
 9/2 シリーズ歴史講座 歴史の中の港町②
 「中世寺院と港〜讃岐の一僧侶がみた高松〜」
 13:30〜■
 9/17〜11/30 部門展「讃岐の祭り〜太鼓とだんじり〜」
 9:00〜●
 9/17〜11/30 部門展「むかしのどうぐ」 9:00〜●
 10/13〜11/25 特別展「海に開かれた都市〜高松一港湾
 都市900年のあゆみ〜」 9:00〜●
 11/11 シリーズ歴史講座 歴史の中の港町③
 「海と城下町〜玄関口としての高松〜」 13:30〜■

高松市美術館 ☎(087)823-1711

- 7/20〜9/2 造形集団 海洋堂の軌跡展 2階展示室 9:30〜●
 9/21〜11/4 パリ・ブルデール美術館所蔵《弓をひくヘラクレ
 ス》巨匠ブルデール展 2階展示室 9:30〜●
 11/23〜12/9 高松市美術館コレクション展Ⅰ
 2階展示室 9:30〜●
 8/25〜10/28 第3期常設展 1階常設展示室 9:30〜●
 <1階エントランスホール>
 9/23 DANCE&ART 一創造人間 要整理券 19:00〜
 9/24 月あかりミニコンサートー癒しのオキナワ
 ミュージックー 要整理券 18:00〜
 10/13 香川の若手演奏家による ふれあいコン
 サートーピアノリサイタルー 18:00〜●

高松市歴史資料館 ☎(087) 861-4520

<サンクリスタル高松4F特別展示室>

- 9/1〜10/14 第45回特別展「渡辺コレクション展」9:00〜●
 11/3〜12/16 第46回特別展
 「万葉を愛した人物・中村一作展(仮称)」9:00〜●

高松市中央図書館 ☎(087)861-4501

- 9/2 <パパ'S絵本プロジェクトがやってくる。>
 パパと一緒に絵本を楽しもう！
 高松市中央図書館 視聴覚ホール 10:00〜■
 9/8 読み聞かせボランティアのための講座
 小学校高学年向けの絵本の読み聞かせ
 高松市香川図書館 13:00〜■
 10/21 小児科医が語る絵本との出会い
 高松市中央図書館3階集客室 10:00〜■
 10/28 第3回子ども読書まつり
 サポートホール高松 10:00〜■

菊池寛記念館 ☎(087) 861-4502

<サンクリスタル高松3階第1集客室>

- 9/1 「現代短歌の表現」講師：玉井清弘 13:30〜■
 10/13 「菅原道真一讃州時代の事跡ー」
 講師：佐藤恒雄 13:30〜■
 11/3 「神原彩翹の短歌」
 講師：植岡康子 13:30〜■

高松テルサ ☎(087) 844-3511

- 10/27〜11/4 高松市・高松テルサ勤労者美術展
 展示ホール 9:00〜■

<テルサホール>

- 9/8 高松市民マンドリンクラブ第36回定期演奏会
 18:30〜●
 9/23・24 香川ジュニア音楽コンクール 9:30〜■
 10/10 平成19年度高松テルサ自主企画事業
 「サクソフォン四重奏の世界in高松テルサ」19:00〜●
 11/10 高松テルサ音楽祭2007 13:00〜■

玉藻公園 ☎(087) 851-1521

<披露閣>

- 9/12 あけぼの句会
 10/7 茶道石州流琴松会創立記念茶会
 10/14 石州流讃岐清水派石州会記念茶会
 10/28 屋島ライオンズクラブ「秋の茶会」
 11/11 江戸千家不白会香川支部茶会
 11/17 和楽コンサート「中国古箏の調べ」
 11/25 香川大学表千家流茶会

高松市教育委員会文化振興課 ☎(087)839-2636

- 9/9 ひょうげ祭り 香川町浅野地区集落研修センター
 から新池までの旧赤坂線をのり歩く 14:00〜■
 <高松市民大学>
 9/22 「新聞=ジャーナリズムの世界で考えること」13:40〜■
 「お釈迦さん、そして弘法大師 空海さん」15:00〜■
 香川県社会福祉総合センター
 10/1 「役立つ配色のノウハウ」
 国分寺会館(旧女性会館) 13:30〜■

<ふるさと探訪>

- 9/23 「長尾寺周辺を訪ねて」長尾寺、極楽寺、
 恵比寿神社などを巡る予定 9:30〜■
 10/28 「オリブの島小豆島を訪ねて」西光寺、富岡古
 墳群、尾崎裁縫記念館などを巡る予定 9:30〜■
 11/25 「綾歌の古墳めぐり」快天山古墳、陣の丸
 古墳などを巡る予定 9:30〜■

(財)高松市文化芸術財団 ☎(087)825-5010

<サンポートホール高松>

- 9/1・22 第5回詩のボクシング
 1日：第3リハール室 14:00〜
 22日：第2小ホール 13:30〜 本選のみ有料
 イッセー尾形のとまらない生活2007in高松
 第1小ホール 8日 19:00〜、9日 15:00〜●
 10/7 ベルリンフィルハーモニー・プラス・クイン
 テット 大ホール 18:30〜●
 10/21 音楽座 ミュージカル『とてもゴースト』
 大ホール 15:00〜●

ギャラリーen ☎(087)851-3711

- 10/13〜28 立原位貴 木版画展 10:00〜■
 (但し15・22日は休廊)
 11/14〜21 赤木明登 ぬりもの展 10:00〜■

ギャラリーアコスタージュ ☎(087)841-8200

- 9/1〜24 桜井伸也展 LOVE VIBRATION 10:00〜■
 10/2〜28 ヨシタミノル展 10:00〜■
 11/3〜25 野口明美展 10:00〜■

四国ガス・ビボット ☎(087)821-0248

- 9/18 紙技教室(紙を切ってオブジェを作る)
 講師：木村斎先生 13:00〜●
 10/17 中国料理教室 講師：関克己先生 9:30〜●

ヨンデンスラザ高松 ☎(087)851-3863

- 9/1・2 グループジュビター絵画展
 「会員10名による油絵20点の展示」
 9/3〜9 彩水会 高松展
 「会員280名によるはぎ絵180点の展示」
 9/18〜23 「想造」第11回陶芸作品展
 「会員による陶芸作品約80点の展示」
 9/24〜30 第3回スケッチとパステル展 「講座生18名
 によるスケッチとパステル画25点の展示」

ヨンデンスラザ・サンポート ☎(087)811-3744

- 9/17 敬老の日舞踊ショー 13:00〜、14:30〜■

高松市石の民俗資料館 ☎(087)845-8484

- 9/8〜30 くらしの中のあかり展 特別展示室 9:00〜●
 9/15 青山夕夏フルトリサイタル
 エントランスホール 18:30〜●
 10/6〜11/11 石の里のアーティストたち 特別展示室 9:00〜●
 10/6〜11/25 石の里のアーティストたち 芝生広場 9:00〜■
 11/16〜25 霜月展 特別展示室 9:00〜■
 11/30〜12/9 師走展 特別展示室 9:00〜■

庵治町文化協会 ☎(087)871-4162

- 9/9 文化講「記録と記憶と狭間ー地域を知るためにー」
 講師：津森明(高松短期大学秘書科教授)
 庵治公民館 10:00〜■
 11/3・4 文化展 ■
 11/4 芸能大会 ■

土庄町教育委員会 ☎(0879)62-7013

- 11/3・4 第25回土庄町 町民文化展
 土庄町フレトピアホール 9:00〜■

さぬき市教育委員会生涯学習課 ☎(0879)42-3107

- 9/30 國末貞仁サクソフォンリサイタル
 さぬき市志度音楽ホール 14:00〜●

さぬき市志度音楽ホール ☎(087)894-1000

- 9/30 ふるさとリサイタルシリーズXXII
 國末貞仁サクソフォンリサイタル 14:00〜●

東かがわ市生涯学習課 ☎(0879)26-1238

- 11/10・11 東かがわ市美術展(東雲展) 引田体育館 9:00〜■
 11/17・18 東かがわ市美術展(芸林展) 大内公民館 9:00〜■
 11/24・25 東かがわ市美術展(白鳥美術展) 中央公民館 9:00〜■

とらまるバベットランド ☎(0879)25-0055

- 9/1〜2、8〜9、22〜24、29〜30
 「アラジン、はじめての冒険」とらまる人形劇団 13:30〜●
 9/15〜17 第3回とらまる人形劇カーニバル 時間:各会場で連続公演
 10/3〜8 「へっこきじっさ」、「ねずみのすもう」
 西川禎一おひとり座
 3〜5日 10:30〜・6〜8日 13:30〜●
 10/10〜14 「三枚のおふだ」、「おおきなだいこん」
 人形劇団じろっぽ
 10〜12日 10:30〜・13〜14日 13:30〜●
 10/17〜21 「みなみのうみのおとぎばなし」劇団かかし座
 17〜19日 10:30〜・20〜21日 13:30〜●
 10/24〜28 「怪獣マモゴン」、「あそびのおもちゃ箱」
 よろず劇場とんがらし
 24〜26日 10:30〜・27〜28日 13:30〜●
 10/31〜11/4 「ゴリゴリ、ゴリくん!」、「おむすびころりん」
 バベットシアターせせんくらぶ
 31〜11/2日 10:30〜・11/3〜4日 13:30〜●
 11/7〜11、11/17〜18、11/23〜25
 「アラジン、はじめての冒険」とらまる人形劇団
 7〜9日のみ 10:30〜・その他 13:30〜●

坂出市社会教育課 ☎(0877)44-5026

- 11/4〜11 2007さかいでまなとピアフェスティバル
 坂出駅および香風園、中央公民館周辺 10:00〜■

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

- 9/16 第24回坂出市民大学 ホール 13:00〜●
 10/6・7・14・21・28・11/3・10・23
 坂出市民芸術祭 ホール 時間未定■
 11/17 創作新舞踊発表会 ホール 18:00〜■

丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

- 9/8 香川県文化協会西讃支部舞台発表
 丸亀市生涯学習センター 10:00〜■
 9/15〜30 うちわに描こう絵画展
 丸亀市生涯学習センター 9:00〜■
 10/12〜11/4 丸亀市芸術祭主催展覧会
 丸亀市生涯学習センター 9:00〜■
 10/21 丸亀市芸術祭主催公演 瀬戸の讃歌
 〜箏・三絃・尺八演奏と大合唱〜
 丸亀市民会館 13:00〜●
 10/28・11/3・4 芸能フェスタ丸亀'07
 丸亀市生涯学習センター
 28日10:00〜・3日13:00〜・4日11:00〜■

10月21日
高松大茶会

一枚の券でお茶三昧の一日を！

【解説】第3回 あ・うんの数寄大茶会

今年で第3回目となる財団主催の「あ・うんの数寄大茶会」ぐるり高松さあ〜どろぞ！が、開催されます。今回は香川町、香南町、塩江町を加え、高松旧市街から空港通りを経て塩江の奥の湯までの南北に長いエリアにある名所旧跡を巡って頂く企画と致しました。大きく三つに区分けして、それぞれを回るバスと、それらを繋ぐバスの合計7台のバスが皆様の足となります。各エリアには趣向の違う点心席（食事席）も用意しておりますので、計画的に巡って下さい。点心席はどれか一席をお選びいただき、茶席等は自由に何席でも、時間の限りご入場いただけます。ただし、早朝から始まる弘憲寺と濃茶、薄茶、点心が三席セットになった財団の茶席は、事前の予約が必要です。ご注意ください。その他の茶席は、当日受付順のご案内となりますが、各会場の混み具合等についてはお手持ちの携帯電話で確認できますので、あらかじめURLを登録して頂いた方が便利です。

財団の茶室「美藻庵・晴松亭」は、茶の湯を行う場として流派に関係なく、茶事や茶会、勉強会といった行事にご利用いただいております。

大茶会は普段、茶室をご利用いただいている各流派のお茶の先生方と社中の皆様のご協力でご実現することとなりました。いわば、いろんな流派を網羅した茶の湯のフェスティバルです。お茶人同士の交流もそうですが、もっと大事なことは普段お茶とあまり縁のない若い方にも、この機会に気軽に茶の世界に触れて頂きたいという思いもあります。また知っているようで知らない郷土の誇りをもう一度感じて頂きたいという願いもあります。

本格的な小間での濃い茶席から大寄席の薄茶席や景色のいい場所での野点席などお茶席の有り様も様々。さらにハーブティーや中国茶、煎茶の流派も三つあります。季節のお菓子と美味しいお茶をお楽しみいただけたら幸いです。茶席は全部で19席です。

また、お茶以外にも香席、組紐や更紗の展観席、お花とファッションショーのコラボ。コンサートは第一回からサンポートを舞台に恒例と

なつた室内楽や、塩江の美術館でのギターの演奏会。太田の広田八幡神社では箏や尺八などの邦楽や二胡を奏する席もあります。神社では別に山野草の即売も行われているようです。

龍満池の畔にある香川町の農業改善センターでは現代筆の演奏と共に煎茶の席。塩江では飛び入り参加も出来る公開の連歌席もあります。お茶以外のこだわりの世界にもこの機会に触れてみてはいかがでしょうか。

茶の湯は一般的には日本の伝統文化という単純な括り方をされることが多いですが、単に古い文化というだけではありません。中国からお茶がもたらされて約800年。戦国時代から桃山時代までの間に、利休が集大成して千家の茶の湯が始まって約450年。人は喫茶しながら歴史を作ってきました。

お茶は時代とともに変遷してきました。昔は、僧や大名など身分の高い人のもの。遊びやもてなしの世界。近代では、特に戦後すぐの頃は女性の嗜みや嫁入り道具のひとつとされました。また、道具の扱い方や禅的な道徳的な世界。由緒のある道具を集める金持ちの道楽とか趣味の世界。もちろん洗練され

た美の世界。作法的には無駄を廃した無駄のない世界など、茶の湯にはいろんな側面があります。

さて、現代では、我々はお茶をするというのがごく普通の日常の中でやっています。ちょっと混みいった話をする時などには喫茶店に行ったりしますし、オフィスにはコーヒーマシンが欠かせません。多くは手間を嫌って紙コップですが、お茶汲みという言葉が問題になった時代もありました。今は、スタンドに寄つて、ひとり気分を立て直したり、ものを考えたい時にもお茶をします。

ご存知のように現代のストレス社会の中では誰もが常に癒しを求めています。オフィスのコーヒーマシンも一瞬の癒しとなりますが、それだけでは解決しないほど過酷な時代なのではないかと思えます。ちょうど戦国時代のような常に切羽詰まった状況に似ています。

利休の時代の茶の湯は最先端でした。外国からもたらされた美術品を鑑賞し、場を設け、お客様をもてなす。そのあり方と方法を集大成したのが利休です。

利休はまず、茶の湯を禅の修行と位置付けました。道徳的な意味ではありません。徹底して無駄を省いていく思想として禅があるのではないかと思えます。日本人の合理性みたいなものが現代でも断片的に我々の生活の中にも生きています。決してかけ離れた世界ではありません。

究極は「吾只足るを知る」世界なのかもしれません。財団の創設者もよくこの言葉を口にしておりました。茶の湯が必要とされる時代が来ているのではないかと思います。

難しいことはさておき、茶の湯の楽しみは亭主6分に、客4分とか良く言われます。亭主それぞれの趣向で楽しみを分かち合うためにお茶会が成立していますので、皆様もゆったりとした気持ちで秋の一日をお楽しみ頂けたら大変うれしく思います。

編集後記

最近、「地産地消」がさまざまな分野で取り上げられているようですが、文化活動の分野でも、その傾向が見られると思うのです。

例えば、地場産業とその地域や街並を生かした催物、自分たちの住んでいる地域にある歴史的な建物（あるいは場所）でのイベント、伝統産業の見学と実体験などが挙げられるでしょう。「そんなことは、従来からいろいろ」とされてきたのではないかとのご意見もあるでしょうが、新しい取り組みは、地域おこし・街おこしの願いが原点にあると思います。

当財団主催の大茶会も、同じ思いを持って、開催する地域の特徴を生かし楽しんでいただけるようにと取り組んでいます。多くの方々にご参加いただき、「文化の地産地消」となりますように願っています。

【声・情報お寄せください】

〒760-0017 高松市番町二丁目一―二二
(財)中條文化振興財団編集部
TEL (087) 8266・3355
FAX (087) 8266・2212
info@chijo-zaidan.or.jp